

平成22年12月期 第1四半期決算短信

平成22年5月12日

上場会社名 株式会社アエリア 上場取引所 大証ヘラクレス  
 コード番号 3758 URL <http://www.aeria.jp>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)小林 祐介  
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員 管理本部長 (氏名)清水 明 TEL 03-3587-9574  
 四半期報告書提出予定日 平成22年5月14日 配当支払開始予定日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年12月期第1四半期の連結業績(平成22年1月1日～平成22年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年12月期第1四半期	1,509	1.9	52	-	42	-	52	-
21年12月期第1四半期	1,481	65.3	431	-	257	-	547	-

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
22年12月期第1四半期	892	18	-	-
21年12月期第1四半期	8,973	83	-	-

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
22年12月期第1四半期	9,231		7,012		72.9		114,992	21
21年12月期	25,672		10,996		27.5		119,401	32

(参考) 自己資本 22年12月期第1四半期 6,734百万円 21年12月期 7,053百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金									
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末		期末		合計	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
21年12月期	-	-	-	-	2,200	00	2,200	00	-	-
22年12月期	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
22年12月期(予想)	未定		未定		未定		未定		未定	

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 : 無

3. 平成22年12月期の連結業績予想(平成22年1月1日～平成22年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期連結累計期間	3,050	21.1	110	-	160	137.3	130	23.6	2,200	66
通期	7,290	11.2	540	-	630	-	500	-	8,464	10

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

[新規 - 社 (社名 )]

[除外 3社 (社名 株式会社クレゾー、黒川木徳フィナンシャルホールディングス株式会社、黒川木徳証券株式会社)]

[(注) 詳細は、5 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

[(注) 詳細は、5 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

会計基準等の改正に伴う変更 : 無

以外の変更 : 無

[(注) 詳細は、5 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

22年12月期第1四半期	67,902株	21年12月期	67,902株
--------------	---------	---------	---------

期末自己株式数

22年12月期第1四半期	9,340株	21年12月期	8,829株
--------------	--------	---------	--------

期中平均株式数(四半期連結累計期間)

22年12月期第1四半期	58,963株	21年12月期第1四半期	60,987株
--------------	---------	--------------	---------

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成しております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値とは異なる可能性があります。

・ 定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間（平成22年1月1日～平成22年3月31日）におけるわが国経済は、一昨年の世界的な金融危機の影響が強く残る中、政府の経済対策の効果などにより一部回復の兆しが見られるものの、雇用情勢の回復の遅れやデフレの進行等により企業収益は厳しい局面を脱しておらず、依然として先行き不透明な状況が継続しております。

このような状況の中、当社グループが展開しているエンターテインメント事業におきましては、家庭用ゲーム機市場が縮小しつつも、新たなマルチプラットフォーム市場の成長が見込まれている状況にあり、特にオンラインゲーム業界は市場への参入が相次いでいるものの、アジアを中心に市場規模の拡大が続いております。

このような環境のもと、当社グループの当第1四半期連結会計期間の業績につきましては、売上高1,509,836千円（前年同期比1.9%増）、営業損失52,491千円（前年同期は営業損失431,751千円）、経常損失42,553千円（前年同期は経常損失257,677千円）、四半期純損失に関しましては、52,605千円（前年同期は四半期純損失547,287千円）となりました。

売上高につきましては、株式会社クレゾー、黒川木徳フィナンシャルホールディングス株式会社及び黒川木徳証券株式会社が連結子会社から外れたものの、当社及びAeria Games & Entertainment, Inc.においてオンラインゲームの配信事業が順調に拡大を続け、昨年同期間に比べ28,100千円増加し、1,509,836千円となりました。

営業損益及び経常損益につきましては、いずれも損失を計上しておりますが、昨年同期に比べ損失額は大幅に減少しております。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。なお、「5.【四半期連結財務諸表】(5)セグメント情報」に記載のとおり、当第1四半期連結会計期間より事業の種類別セグメントの名称を変更しております。

（エンターテインメント事業）

エンターテインメント事業につきましては、当社及び連結子会社でありますAeria & Games Entertainment, Inc.を中心に国内・海外でオンラインゲームの配信を行っており、平成22年1月には累計登録会員数が1,000万人を突破するなど、順調な成長を続けております。コンソールゲーム開発を行っている株式会社アクワイアにおいては、受託案件の減少により売上高が前年同期に比べ減少し、営業損失を計上しております。

その他の子会社について特筆すべき事項はございません。

以上の結果、売上高は1,374,302千円（前年同期比58.6%増）、営業損失は18,892千円（前年同期は営業利益58,398千円）となりました。

（その他事業）

その他事業につきましては、不動産賃貸事業をおこなっております株式会社アエリアエステートにおいて、安定した売上・営業利益を計上しております。ネットワークエンジニアの派遣を行っている株式会社スリーエスにおいては、余剰人員の削減などを進めた結果、売上高が前年同期に比べ減少したものの、営業利益を計上しております。

その他の子会社については特筆すべき事項はございません。

以上の結果、売上高は140,839千円（前年同期比77.2%減）、営業利益は14,106千円（前年同期は営業損失303,428千円）となりました。

所在地別セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(日本)

売上高は787,448千円(前年同期比26.6%減)、営業損失は64,385千円(前年同期は営業損失455,657千円)となりました。

(北米)

売上高は724,658千円(前年同期比80.0%増)、営業利益は146,457千円(前年同期比178.3%増)となりました。

(その他)

売上高は144,476千円(前年同期比828.3%増)、営業損失は134,564千円(前年同期は営業損失28,721千円)となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

### (1)財政状態

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、9,231,363千円で、前連結会計年度末に比べ16,440,707千円減少いたしました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ13,492,417千円減少し、4,700,829千円となりました。固定資産は、前連結会計年度末に比べ2,948,290千円減少し、4,530,534千円となりました。流動負債は前連結会計年度末に比べ10,137,445千円減少し、1,280,940千円となりました。固定負債は、前連結会計年度末に比べ2,270,263千円減少し、938,147千円となりました。資産及び負債は前連結会計年度末に比べ大幅に減少しておりますが、これは株式会社クレゾー、黒川木徳フィナンシャルホールディングス株式会社及び黒川木徳証券株式会社が連結子会社から外れたことが主な要因であります。

純資産につきましては、少数株主持分の減少等に伴い、3,984,172千円減少し、7,012,276千円となりました。

### (2)キャッシュ・フローの分析

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ4,851,220千円減少し、2,345,394千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は250,336千円(前年同期は303,880千円の増加)となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純損失を計上したものの、減価償却費の計上や売上債権の減少があったことによるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は630,840千円(前年同期は1,054,461千円の減少)となりました。これは主に、貸付による支出があったことによるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は399,612千円(前年同期は780,472千円)となりました。これは主に、長期借入金の返済及び配当金の支払があったことによるものであります。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループを取り巻く環境は、インフラやサービス面の充実により、インターネット利用者が更に増加していくことなどを背景に、今後も引き続き拡大傾向が続くものと予想されます。

エンターテインメント事業におきましては、当社において日本国内でのオンラインゲームの配信を行っており、順調に登録会員数が増加しております。今後についても、複数のオンラインゲームタイトルの投入を予定しております。また、海外子会社でありますAeria Games & Entertainment, Inc.及びAeria Games Europe GmbHを通じ、北米・欧州をはじめとするオンラインビジネスが成長豊かな国々において、オンラインゲームを中心とするエンターテインメントビジネスの展開を強化してまいります。

当社子会社であります株式会社エアネットのデータセンター事業、株式会社アクワイアの家庭用ゲーム開発事業では引き続き顧客拡大を目標としております。

当社グループではオンラインゲーム事業をコア事業と位置づけ、様々なエンターテインメントコンテンツの提供を積極的に展開してまいります。

その他事業におきましては、株式会社アエリアエステートにおいて不動産投資・賃貸業を、株式会社スリーエスにおいて人材派遣事業を行っており、引き続き事業拡大を目指しております。

以上により、当期の連結売上高は7,290百万円(前年同期比11.2%減)、営業利益540百万円、経常利益630百万円、当期純利益500百万円となる見通しです。なお、平成22年2月12日公表の通期予想数値から変更はございません。

### 4. その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

株式会社クレゾー、黒川木徳フィナンシャルホールディングス株式会社及び黒川木徳証券株式会社につきましては、当第1四半期連結会計期間において株式会社クレゾーが第三者割当増資を行ったことにより、連結の範囲から除外しております。

#### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

##### (簡単な会計処理)

##### 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している固定資産の減価償却費の算定方法については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

##### 連結会社相互間の債権債務及び取引の相殺削除

連結会社相互間の債権の額と債務の額に差異が見られる場合には、合理的な範囲内で当該調整を行わないで債権と債務を相殺消去しております。

取引金額に差異がある場合で当該差異の重要性が乏しいときには、親会社の金額に合わせる方法により相殺消去しております。

#### (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,396,911	7,301,001
受取手形及び売掛金	466,860	561,593
有価証券	-	225,364
商品	2,200	3,582
仕掛品	4,009	2,793
1年内回収予定の長期貸付金	1,536,790	-
預託金	-	3,206,483
差入保証金	-	452,371
信用取引資産	-	5,647,074
信用取引貸付金	-	5,154,885
信用取引借証券担保金	-	492,189
繰延税金資産	5,825	4,449
その他	296,315	819,976
貸倒引当金	8,083	31,443
流動資産合計	4,700,829	18,193,246
固定資産		
有形固定資産	1, 2 1,036,315	1, 2 1,540,386
無形固定資産	670,412	623,320
投資その他の資産		
投資有価証券	98,546	805,615
関係会社株式	557,385	2,720,090
長期貸付金	2,011,658	1,875,002
繰延税金資産	15,384	14,357
その他	219,007	596,068
貸倒引当金	78,175	696,016
投資その他の資産合計	2,823,807	5,315,117
固定資産合計	4,530,534	7,478,824
資産合計	9,231,363	25,672,071

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年12月31日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
買掛金	184,398	140,424
1年内返済予定の長期借入金	414,849	452,685
1年内償還予定の社債	7,150	7,150
未払費用	223,953	259,830
預り金	-	2,922,605
未払法人税等	9,117	29,959
賞与引当金	8,433	32,523
受入保証金	-	788,494
信用取引負債	-	4,725,569
信用取引借入金	-	4,266,325
信用取引貸証券受入金	-	459,244
事業撤退損失引当金	-	1,256,590
その他	433,038	802,551
流動負債合計	1,280,940	11,418,385
<b>固定負債</b>		
社債	42,850	42,850
長期借入金	702,296	832,413
繰延税金負債	55	21,288
退職給付引当金	6,818	331,053
役員退職慰労引当金	-	69,200
負ののれん	115,120	1,325,025
その他	71,006	586,580
固定負債合計	938,147	3,208,411
<b>特別法上の準備金</b>		
金融商品取引責任準備金	-	48,825
特別法上の準備金合計	-	48,825
負債合計	2,219,087	14,675,622
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	236,457	236,457
資本剰余金	6,723,654	6,853,615
利益剰余金	724,888	1,027,452
自己株式	894,823	859,560
株主資本合計	6,790,175	7,257,963
<b>評価・換算差額等</b>		
その他有価証券評価差額金	1,221	170,299
為替換算調整勘定	57,223	34,269
評価・換算差額等合計	56,001	204,569
新株予約権	75,100	75,100
少数株主持分	203,001	3,867,953
純資産合計	7,012,276	10,996,448
負債純資産合計	9,231,363	25,672,071

## (2) 【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年3月31日)
売上高	1,481,736	1,509,836
売上原価	632,533	898,491
売上総利益	849,203	611,344
販売費及び一般管理費	1,280,955	1,663,836
営業損失( )	431,751	52,491
営業外収益		
受取利息	26,817	18,537
受取配当金	2,656	-
負ののれん償却額	151,362	9,020
為替差益	73,536	2,556
その他	17,459	18,233
営業外収益合計	271,831	48,348
営業外費用		
支払利息	11,353	8,580
持分法による投資損失	85,554	28,158
その他	849	1,671
営業外費用合計	97,757	38,410
経常損失( )	257,677	42,553
特別利益		
固定資産売却益	-	121
投資有価証券売却益	-	9,317
関係会社株式売却益	-	2,214
賞与引当金戻入額	3,510	-
その他	6,054	264
特別利益合計	9,564	11,918
特別損失		
固定資産除却損	50,233	2,464
投資有価証券売却損	170,796	-
投資有価証券評価損	84,460	22,267
減損損失	371,045	22,734
貸倒引当金繰入額	10,005	-
その他	38,702	-
特別損失合計	725,244	47,466
税金等調整前四半期純損失( )	973,356	78,101
法人税、住民税及び事業税	57,337	4,860
法人税等調整額	107	2,775
法人税等合計	57,230	2,085
少数株主損失( )	483,299	27,580
四半期純損失( )	547,287	52,605

## (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失( )	973,356	78,101
減価償却費	60,206	73,680
減損損失	371,045	22,734
長期前払費用償却額	21,032	12,071
のれん償却額	133,118	262
持分法による投資損益( は益)	85,554	28,158
貸倒引当金の増減額( は減少)	4,665	4,813
受取利息及び受取配当金	29,473	18,537
支払利息	11,353	8,580
為替差損益( は益)	64,310	2,720
固定資産売却損益( は益)	-	121
固定資産除却損	50,233	2,464
投資有価証券売却損益( は益)	170,796	9,317
投資有価証券評価損益( は益)	84,460	22,267
関係会社株式売却損益( は益)	-	2,214
売買目的有価証券の増減額( は増加)	12,874	-
売上債権の増減額( は増加)	28,317	93,342
たな卸資産の増減額( は増加)	9,816	166
仕入債務の増減額( は減少)	24,754	43,974
預託金の増減額( は増加)	633,000	-
差入保証金及び保管有価証券の増減額	192,131	-
信用取引資産及び信用取引負債の増減額	825,683	-
役員退職慰労引当金の増減額( は減少)	5,200	-
立替金及び預り金の増減額	656,713	-
受入保証金の増減額( は減少)	10,850	-
未払消費税等の増減額( は減少)	16,459	-
その他	119,776	70,428
小計	338,284	271,406
利息及び配当金の受取額	20,243	1,925
利息の支払額	9,733	10,027
法人税等の支払額	44,913	12,968
営業活動によるキャッシュ・フロー	303,880	250,336

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年3月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	6,300	7,800
有形固定資産の取得による支出	891,219	22,919
有形固定資産の売却による収入	644	172
無形固定資産の取得による支出	224,527	161,056
投資有価証券の取得による支出	248,096	-
投資有価証券の売却による収入	671,265	9,999
関係会社株式の取得による支出	-	27,181
関係会社株式の売却による収入	-	6,000
子会社株式の取得による支出	7,600	-
長期前払費用の取得による支出	26,085	19,561
貸付けによる支出	345,867	664,000
貸付金の回収による収入	23,325	255,505
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,054,461	630,840
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額（は減少）	821,416	-
長期借入れによる収入	400,400	50,000
長期借入金の返済による支出	158,838	175,389
社債償還による支出	-	109,000
自己株式の取得による支出	77,021	35,263
配当金の支払額	123,596	129,960
財務活動によるキャッシュ・フロー	780,472	399,612
現金及び現金同等物に係る換算差額	12,557	997
現金及び現金同等物の増減額（は減少）	1,518,495	779,119
現金及び現金同等物の期首残高	7,027,655	7,196,614
新規連結子会社の現金及び現金同等物の期首残高	6,520	-
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	-	4,072,101
現金及び現金同等物の四半期末残高	1 5,528,238	1 2,345,394

- (4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

- (5) セグメント情報  
事業の種類別セグメント情報

前第1四半期連結累計期間(自 平成21年1月1日 至 平成21年3月31日)

	エンター テイメント/ソリ ューション事業 (千円)	ファイナンス 事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	864,734	617,001	1,481,736	-	1,481,736
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,698	836	2,534	(2,534)	
計	866,432	617,838	1,484,270	(2,534)	1,481,736
営業利益又は営業損失( )	58,398	303,428	245,030	(186,721)	431,751

- (注) 1 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。  
2 事業区分の各区分に属する主要なサービスの名称  
エンターテイメント/ソリューション事業・・・オンラインゲームを中心とするコンテンツ配信事業、  
ゲームソフト開発事業、システム開発事業、データ  
センター事業  
ファイナンス事業・・・証券業、商品先物取引業、投資事業、コンサルティング事業  
3 事業区分の方法については、従来、事業の種類・性質の類似性等の観点から「エンターテイメント事  
業」、「メディア&ソリューション事業」、「ファイナンス事業」に3区分していましたが、当社及  
び連結子会社の事業内容の変化に伴い、「エンターテイメント事業」、「メディア&ソリューション  
事業」の両セグメントにまたがる事業が増えてきたことから、当連結会計年度より2区分を統合し、  
「エンターテイメント/ソリューション事業」とし、「ファイナンス事業」との2区分に変更するもの  
であります。

当第1四半期連結累計期間(自 平成22年1月1日 至 平成22年3月31日)

	エンター テイメント事業 (千円)	その他事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	1,373,402	136,434	1,509,836	-	1,509,836
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	900	4,405	5,305	5,305	-
計	1,374,302	140,839	1,515,142	5,305	1,509,836
営業利益又は営業損失( )	18,892	14,106	4,785	47,705	52,491

- (注) 1 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。  
2 事業区分の各区分に属する主要なサービスの名称  
エンターテイメント事業・・・オンラインゲームを中心とするコンテンツ配信事業、  
ゲームソフト開発事業、システム開発事業、データセンター事業  
その他事業・・・人材派遣事業、不動産投資・賃貸事業  
3 事業区分の名称については、「エンターテイメント/ソリューション事業」は「エンターテイメント事  
業」に、「ファイナンス事業」は「その他事業」に、それぞれ名称を変更しております。

所在地別セグメント情報

前第1四半期連結累計期間(自 平成21年1月1日 至 平成21年3月31日)

	日本 (千円)	北米 (千円)	その他 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	1,072,479	393,694	15,562	1,481,736	-	1,481,736
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	8,961	-	8,961	(8,961)	-
計	1,072,479	402,655	15,562	1,490,697	(8,961)	1,481,736
営業利益又は営業損失( )	455,657	52,627	28,721	431,751	-	431,751

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

- 2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域  
北米・・・アメリカ合衆国、カナダ  
その他・・・ドイツ、その他

当第1四半期連結累計期間(自 平成22年1月1日 至 平成22年3月31日)

	日本 (千円)	北米 (千円)	その他 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	787,448	577,911	144,476	1,509,836	-	1,509,836
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	146,746	-	146,746	(146,746)	-
計	787,448	724,658	144,476	1,656,583	(146,746)	1,509,836
営業利益又は営業損失( )	64,385	146,457	134,564	52,491	-	52,491

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

- 2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域  
北米・・・アメリカ合衆国、カナダ  
その他・・・ドイツ、その他

## 海外売上高

前第1四半期連結累計期間(自 平成21年1月1日 至 平成21年3月31日)

	北米	その他	計
海外売上高(千円)	393,694	15,562	409,257
連結売上高(千円)	-	-	1,481,736
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	26.6	1.0	27.6

- (注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。  
 2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域  
     北米・・・アメリカ合衆国、カナダ  
     その他・・・ドイツ、その他  
 3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

当第1四半期連結累計期間(自 平成22年1月1日 至 平成22年3月31日)

	北米	その他	計
海外売上高(千円)	577,911	144,476	722,388
連結売上高(千円)	-	-	1,509,836
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	38.3	9.6	47.8

- (注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。  
 2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域  
     北米・・・アメリカ合衆国、カナダ  
     その他・・・ドイツ、その他  
 3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

### (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

株式会社クレゾー、黒川木徳フィナンシャルホールディングス株式会社、黒川木徳証券株式会社及び豊商事株式会社が、当第1四半期連結会計期間において連結の範囲から外れております。この結果、当第1四半期連結会計期間において利益剰余金が249,958千円減少しております。